

ようじえんだより 2022年度9月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

9月主題『のびやかに』

主題聖句：あるものは百倍にもなった。 マルコによる福音書 4章8節

- ☆ 0歳児：お祈りやさんびかを歌う姿を見てまねようとする。保育者と一緒に空の雲をみたり虫の声を聞いたりする。興味の幅が広がり、のびのびと身体を動かす。(保育者は) それぞれの子どもの身体発達をよくみて必要に応じた関わりをする。
- ☆ 1～2歳児：さんびかや聖書のお話に親しむ。保育者との関係が深まって、遊びや応答を楽しむ。夏から秋に移り変わる中、虫の声に耳を傾けたり、風を感じたりする。(保育者は) 子どもたちのしていること、思いに寄り添い、言葉を添えていく。
- ☆ 3歳児：礼拝、祈り、さんびかを通して心を動かす。好きな遊びを通して気持ちの合う友だちと出会い、心も体ものびやかに過ごす。空や風、虫など身近な事柄を通して季節の移り変わりを感じる。(保育者は) 様々な遊びの中で、試行錯誤できるように、関わりや環境を工夫する。
- ☆ 4～5歳児：礼拝の時を大切に思い、聖書のお話に関心を持って聞く。友だちと一緒にいることや、友だちとイメージを共有して遊ぶことを楽しいと感じる。一人ひとりが自分らしさをもって、今を楽しむ。(保育者は) 保育者自身が、自然界の変化やおもしろさを五感で感じていく。

Q. スマホのアプリで「鬼から電話」というものがあります。子どもが言うことを聞かなかったりテレビをいつまでも見ていると、旦那が「鬼から電話」を使おうとします。でも私はこれに抵抗があります。どう思いますか？
(2歳 T美ママ)

A. 子どもの声や思いをよく聞いてあげたら、そのようなアプリは必要なくなります

T美ママさん、お気持ちよくわかります。このようなアプリがあることを私は数年前に知りましたが、多くの乳幼児保育・教育の専門家はこのようなアプリに頼ることは賛成しかねるはず。なぜなら恐怖で人を縛る時、子どもに

精神的なストレスがかかり、オネショやチックなどの原因となることがありますし、そもそも子どもを怖がらせて従わせる時、そこにはオドオドしながら大人の(強い人の)都合通りに動く人にはなっても、自分で考えて行動するような自律的な人間には育たないからです。

しかし子どもがいい加減なことをしていたり言うことを聞かないと親として腹が立つものですよね。そこで作戦ですが、親の思いを聞いてほしい時は、まず日頃から子どもの声に耳を傾け、思いを聞き、その声に応答してみてください。子どもはお父さん・お母さんが大好きですから、親の言うことも、少しは聞いてくれるようになるはずです。 園長:久保田愛策

年間主題『つながって～今、わたしを生きる～』

主題聖句：主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの魂を見守ってくださいように。あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってくださいように。今も、そしてとこしえに。 旧約聖書 詩編121編7～8節